

試験の内容及び評価の観点

(試験の評価は全て複数の試験官で実施しています。)

1

小論文

・30点満点

実施方法	与えられたテーマについて、600字以内で記述します。時間は60分間です。	
評価の観点	テーマの把握	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマを深く理解しているか。 ・テーマに関する知識や見識はあるか。
	表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく適切な表現をしているか。 ・内容に具体性があるか。
	論文の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある構成になっているか。 ・テーマについて自分の考えを述べているか。
	教員としての資質	<ul style="list-style-type: none"> ・教員としての適性が感じられるか。

2

個人面接

・7段階評価

実施方法	複数の試験官で行います。時間は1人20分間程度です。	
評価の観点	社会性	<p><具体例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつやマナーなど、社会人としての基本的な素養がある。 ・質問の意図を正しく理解し、自分の考えを簡潔に伝えている。 ・考え方に柔軟性や適応性があり、職場の教職員等と良好な人間関係を築くことができる。
	教員としての適性	<p><具体例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもへの愛情があり、子どもとしっかりと向き合って指導・支援しようとしている。 ・学び続ける姿勢があり、常に成長しようとする意思がある。 ・教育公務員としての責任感と自覚をもっている。
	意欲・人柄	<p><具体例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前向きで積極性があり、困難な状況の中でも柔軟に対応しようとしている。 ・ものごとを広い視野でとらえ、よりよいものを求めようとする。 ・親しみやすい雰囲気を持ち、応答から誠実さが感じられる。